

表 29. 現在、交際している人がありますか？

		男子	%	女子	%
1年生	だれとも交際したことがない	1973	45.7	1448	37.6
	以前は交際していたが、現在はいない	1615	37.4	1553	40.3
	現在、交際している	677	15.7	818	21.2
	不明	48	1.1	36	0.9
	合計	4313	100.0	3855	100.0
2年生	だれとも交際したことがない	2401	43.6	1846	35.0
	以前は交際していたが、現在はいない	2012	36.5	2016	38.2
	現在、交際している	1042	18.9	1374	26.1
	不明	56	1.0	38	0.7
	合計	5511	100.0	5274	100.0
3年生	だれとも交際したことがない	768	40.9	480	30.3
	以前は交際していたが、現在はいない	667	35.6	630	39.8
	現在、交際している	411	21.9	463	29.3
	不明	30	1.6	9	0.6
	合計	1876	100.0	1582	100.0

表 30. 相手はどういう人ですか？（複数回答）

		男子	%	女子	%
1年生	中学生以下	793	35.7	588	25.4
	高校生	1538	69.2	1736	75.1
	フリーター	18	0.8	80	3.5
	大学生	15	0.7	87	3.8
	社会人	17	0.8	148	6.4
	その他	45	2.0	52	2.2
	合計	2223	100.0	2312	100.0
2年生	中学生以下	782	26.3	571	17.1
	高校生	2372	79.8	2513	75.4
	フリーター	35	1.2	166	5.0
	大学生	38	1.3	226	6.8
	社会人	36	1.2	366	11.0
	その他	37	1.2	47	1.4
	合計	2972	100.0	3334	100.0
3年生	中学生以下	185	17.6	117	10.8
	高校生	866	82.4	720	66.7
	フリーター	35	3.3	86	8.0
	大学生	47	4.5	115	10.6
	社会人	28	2.7	276	25.6
	その他	17	1.6	23	2.1
	合計	1051	100.0	1080	100.0

(7) 性行動

◆ 性経験率 (表 31)

高校生の性経験率を表 31 に示した。高 1 では男子 14%、女子 18%、高 2 で男子 21%、女子 28%、高 3 では男子 34%、女子 42%と、学年とともに増加し、全学年とも女子が男子を上回っていた (男女差 $P < 0.001$)。

表 31. 今までセックスの経験がありますか？

		男子	%	女子	%
1 年生	はい	607	14.1	702	18.2
	いいえ	3673	85.2	3118	80.9
	不明	33	0.8	35	0.9
	合計	4313	100.0	3855	100.0
2 年生	はい	1155	21.0	1474	27.9
	いいえ	4313	78.3	3765	71.4
	不明	43	0.8	35	0.7
	合計	5511	100.0	5274	100.0
3 年生	はい	633	33.7	661	41.8
	いいえ	1218	64.9	901	57.0
	不明	25	1.3	20	1.3
	合計	1876	100.0	1582	100.0

◆ 初交年齢 (表 32)

性経験者のうち、はじめての性関係を持った学年は、高2、高3で男女とも高1ではじめての性関係を持った生徒の割合が最も高い(3割~5割)ことから、それ以前の予防教育の必要性が示唆された。

表 32. 初めてのセックスは何年生の時でしたか?

		男子	%	女子	%
1年生	小1	2	0.3	1	0.1
	小2	2	0.3	0	0.0
	小3	1	0.2	2	0.3
	小4	0	0.0	0	0.0
	小5	7	1.2	2	0.3
	小6	2	0.3	5	0.7
	中1	33	5.4	24	3.4
	中2	116	19.1	144	20.5
	中3	210	34.6	220	31.3
	高1	222	36.6	287	40.9
	不明	12	2.0	17	2.4
	合計		607	100.0	702
2年生	小1	1	0.1	1	0.1
	小2	2	0.2	0	0.0
	小3	2	0.2	2	0.1
	小4	2	0.2	2	0.1
	小5	0	0.0	3	0.2
	小6	3	0.3	3	0.2
	中1	29	2.5	28	1.9
	中2	156	13.5	163	11.1
	中3	225	19.5	257	17.4
	高1	479	41.5	663	45.0
	高2	235	20.3	322	21.8
	不明	21	1.8	30	2.0
合計		1155	100.0	1474	100.0
3年生	小1	2	0.3	1	0.2
	小2	1	0.2	0	0.0
	小3	2	0.3	2	0.3
	小4	1	0.2	0	0.0
	小5	0	0.0	2	0.3
	小6	2	0.3	0	0.0
	中1	7	1.1	7	1.1
	中2	74	11.7	56	8.5
	中3	102	16.1	113	17.1
	高1	187	29.5	241	36.5
	高2	145	22.9	152	23.0
	高3	91	14.4	68	10.3
	不明	19	3.0	19	2.9
	合計		633	100.0	661

◆ 経験した理由 (表 32-2)

性経験をした理由として最も多かったものは、「愛していたから」で、男子 68%、70%、66% 女子 71%、72%、70%と男女とも約 7 割であった。男子では「セックスしたいという欲求を満たしたかったから」が 2 番目に多く、49%、49%、53%と約半数に達していたが、女子ではその割合は女子 17%、12%、11%と男子より 30%-40%も低率であった。「遊び、好奇心から」という理由は、男子で 24%、20%、23%、女子で 24%、18%、21%と男女とも約 2 割に達していた。その他男女で違いのあったものは「相手の気持ちをつなぎとめたかったから」で女子で 21%、18%、18%と男子より 1 割近くも多く、性経験に対する男女の背景の違いが示唆された。

表 32-2. その経験をしたのはなぜですか? (複数回答)

		男子	%	女子	%
1 年生	愛していたから	403	67.6	486	71.1
	セックスしたいという欲求を満たしたかったから	293	49.2	114	16.7
	相手の気持ちをつなぎとめたかったから	69	11.6	144	21.1
	さびしかったから	26	4.4	35	5.1
	遊び、好奇心から	142	23.8	161	23.5
	酒を飲んだはずみで	27	4.5	19	2.8
	友達に遅れたくなかったから	45	7.6	40	5.8
	お金が欲しかったから	6	1.0	8	1.2
	その他	21	3.5	65	9.5
	合計	596	100.0	684	100.0
2 年生	愛していたから	790	69.7	1038	72.4
	セックスしたいという欲求を満たしたかったから	557	49.2	175	12.2
	相手の気持ちをつなぎとめたかったから	98	8.6	259	18.1
	さびしかったから	32	2.8	46	3.2
	遊び、好奇心から	226	19.9	251	17.5
	酒を飲んだはずみで	45	4.0	49	3.4
	友達に遅れたくなかったから	62	5.5	84	5.9
	お金が欲しかったから	10	0.9	8	0.6
	その他	59	5.2	161	11.2
	合計	1133	100.0	1433	100.0
3 年生	愛していたから	407	66.3	443	69.7
	セックスしたいという欲求を満たしたかったから	325	52.9	68	10.7
	相手の気持ちをつなぎとめたかったから	67	10.9	111	17.5
	さびしかったから	19	3.1	23	3.6
	遊び、好奇心から	143	23.3	133	20.9
	酒を飲んだはずみで	15	2.4	8	1.3
	友達に遅れたくなかったから	49	8.0	54	8.5
	お金が欲しかったから	2	0.3	3	0.5
	その他	27	4.4	71	11.2
	合計	614	100.0	636	100.0

◆ 初交後の感想 (表 33)

性経験者に、初交後の感想を尋ねた (表 33)。「経験しなければよかった (後悔した)」人が、学年順に男子 7%、7%、6%で、女子 11%、10%、10%と男女とも 1 割近くあり、「後悔した」と「どちらとも言えない」とあわせると、男女共に半数近くが、初めての性関係後に疑問と後悔を感じていることが示された (男女差 $P < 0.05 \sim 0.01$)。

表 33. 初めてのセックスのとき、どのように思いましたか

		男子	%	女子	%
1 年生	経験してよかった	365	60.1	332	47.3
	経験しなければよかった (後悔した)	45	7.4	79	11.3
	どちらとも言えない	192	31.6	282	40.2
	不明	5	0.8	9	1.3
	合計	607	100.0	702	100.0
2 年生	経験してよかった	629	54.5	702	47.6
	経験しなければよかった (後悔した)	82	7.1	148	10.0
	どちらとも言えない	432	37.4	598	40.6
	不明	12	1.1	26	1.8
	合計	1155	100.0	1474	100.0
3 年生	経験してよかった	372	58.8	306	46.3
	経験しなければよかった (後悔した)	39	6.2	69	10.4
	どちらとも言えない	206	32.5	274	41.5
	不明	16	2.6	12	1.8
	合計	633	100.0	661	100.0

◆ これまでの性行為の相手の累積数 (表 34)

性経験者にこれまでの相手の総数を尋ねた (表 34)。「これまでの相手が 1 人」の生徒は高 1 男子を除き、全学年男女とも半数を切り、「これまでの相手が 4 人以上」の生徒は学年順に男子 19%、15%、21%、女子では 17%、20%、27%と、約 2~3 割にも達することが示された。

表 34 セックスの相手の数は、今までに何人ですか？

		男子	%	女子	%
1 年生	1 人	305	50.2	337	48.0
	2 人	109	18.0	132	18.8
	3 人	60	9.9	83	11.8
	4 人以上	112	18.5	120	17.1
	不明	21	3.5	30	4.3
	合計	607	100.0	702	100.0
2 年生	1 人	572	49.5	699	47.4
	2 人	244	21.1	287	19.5
	3 人	123	10.6	138	9.4
	4 人以上	178	15.4	290	19.7
	不明	38	3.3	60	4.1
	合計	1155	100.0	1474	100.0
3 年生	1 人	281	44.4	239	36.2
	2 人	120	19.0	126	19.1
	3 人	69	10.9	87	13.2
	4 人以上	132	20.9	175	26.5
	不明	31	4.9	34	5.1
	合計	633	100.0	661	100.0

◆ 過去3ヶ月間のコンドーム使用状況 (表 35)

性経験者に過去3ヶ月間のコンドームの使用状況を尋ねた(表 35)。「毎回使用者」は、学年順に男子 48%、51%、40%で、女子 42%、43%、35%と4割～半数程度にとどまり、女子の方が低率であった(男女差 $P < 0.01$)。また、「3ヶ月間全く使用しなかった」人は、学年順に男子 9%、7%、9%、女子 7%、9%、10%と学年に関係なく約1割程度であった。

表 35. 過去3ヶ月コンドーム使用状況

		男子	%	女子	%
1年生	一度も使わなかった	56	9.2	48	6.8
	使わないことが多かった	46	7.6	67	9.5
	使ったり使わなかったり半々だった	69	11.4	118	16.8
	使うほうが多かった	113	18.6	133	18.9
	毎回使った	290	47.8	296	42.2
	不明	33	5.4	40	5.7
	合計	607	100.0	702	100.0
2年生	一度も使わなかった	84	7.3	127	8.6
	使わないことが多かった	80	6.9	145	9.8
	使ったり使わなかったり半々だった	123	10.6	203	13.8
	使うほうが多かった	205	17.7	285	19.3
	毎回使った	594	51.4	633	42.9
	不明	69	6.0	81	5.5
	合計	1155	100.0	1474	100.0
3年生	一度も使わなかった	57	9.0	67	10.1
	使わないことが多かった	55	8.7	83	12.6
	使ったり使わなかったり半々だった	75	11.8	106	16.0
	使うほうが多かった	144	22.7	120	18.2
	毎回使った	252	39.8	232	35.1
	不明	50	7.9	53	8.0
	合計	633	100.0	661	100.0

(8) 性関係に対する意識 (表 36～表 38)

◆ 一般論として高校生の性関係の容認度 (表 36)

高校生 (高校 2 年生と想定) の性関係の容認意識を尋ねた (表 38)。「かまわないと思う」生徒の割合は、学年順に男子 55%、58%、62%、女子 52%、51%、56%と男女とも半数前後だが、どの学年も男子の方で性関係を容認する傾向が大きいことが示された (男女差 $P<0.001$)。容認意識を「かまわないと思う」「どちらかと言えばかまわないと思う」をあわせると、男子 75%、79%、79%、女子 75%、77%、79%と男女とも 8 割近くが容認していた。一方、高校生の性関係を「よくないと思う」生徒は、学年順に男子 5%、4%、4%、女子 5%、5%、4%と男女とも 5%程度にとどまった。

表 36. 一般に高校 2 年生が、セックスをすることをどう思いますか?

		男子	%	女子	%
1 年生	かまわないと思う	2355	54.6	1996	51.8
	どちらかと言えばかまわないと思う	891	20.7	909	23.6
	どちらかと言えばよくないと思う	405	9.4	394	10.2
	よくないと思う	197	4.6	179	4.6
	わからない	405	9.4	300	7.8
	不明	60	1.4	77	2.0
	合計	4313	100.0	3855	100.0
2 年生	かまわないと思う	3206	58.2	2698	51.2
	どちらかと言えばかまわないと思う	1121	20.3	1333	25.3
	どちらかと言えばよくないと思う	512	9.3	577	10.9
	よくないと思う	230	4.2	236	4.5
	わからない	338	6.1	320	6.1
	不明	104	1.9	110	2.1
	合計	5511	100.0	5274	100.0
3 年生	かまわないと思う	1160	61.8	879	55.6
	どちらかと言えばかまわないと思う	317	16.9	370	23.4
	どちらかと言えばよくないと思う	137	7.3	150	9.5
	よくないと思う	81	4.3	68	4.3
	わからない	124	6.6	73	4.6
	不明	57	3.0	42	2.7
	合計	1876	100.0	1582	100.0

◆ 自分自身の交際の容認範囲 (表 37) (表 37-2)

自分自身が交際していると想定して、高校 2 年生の交際範囲はどこまでが適当かを尋ねた (表 37)。全学年男女とも「一緒に話をする」から「二人で遊びに行く」「メール交換をする」「手をつなぐ」「キスをする」までは全く同レベルの容認で約 8 割の生徒が高校 2 年生の交際範囲として適当であると考えていた。一方、自分自身の交際における性関係の容認は、学年順に男子 49%、57%、66%、女子 47%、52%、58%と 5~6 割にとどまっていたが、学年とともに上昇する傾向が観察された。また、前述 (表 36) の一般論としての性関係容認と比較すると、自分自身の性関係に対しては容認率が 1~2 割低いことが示された。表 37-2 に自分自身が交際していると想定した場合の反応を示した。相手から誘われた場合関係を「持つ」と答えた生徒は、男子 26%、29%、35%女子 11%、13%、19%と男子の方が多く ($P<0.001$)、学年上昇と共に増加した。それに対し「持たない」と断言している生徒は、男子 7%、6%、5%女子 11%、11%、8%と低率であった。

表 37. 自分自身が交際していると考えて、高校2年生の交際ではどこまでが適当だと思いますか？

		(複数回答)			
		男子	%	女子	%
1年生	一緒に話しをする	3142	75.2	2996	80.6
	二人で遊びに行く	3156	75.5	3006	80.8
	メールの交換をする	3118	74.6	3002	80.7
	手をつなぐ	3100	74.2	2991	80.4
	キスをする	3098	74.1	3078	82.8
	身体にふれる	2328	55.7	2439	65.6
	セックスをする	2056	49.2	1757	47.3
	合計	4179	100.0	3718	100.0
2年生	一緒に話しをする	4059	76.5	4090	79.9
	二人で遊びに行く	4065	76.6	4095	80.0
	メールの交換をする	4025	75.8	4092	79.9
	手をつなぐ	4015	75.6	4088	79.9
	キスをする	4027	75.9	4268	83.4
	身体にふれる	3325	62.6	3481	68.0
	セックスをする	3039	57.2	2647	51.7
	合計	5309	100.0	5119	100.0
3年生	一緒に話をする	1351	75.1	1208	79.1
	二人で遊びに行く	1329	73.8	1208	79.1
	メールの交換をする	1321	73.4	1209	79.2
	手をつなぐ	1316	73.1	1208	79.1
	キスをする	1347	74.8	1254	82.1
	身体にふれる	1182	65.7	1082	70.9
	セックスをする	1192	66.2	890	58.3
	合計	1800	100.0	1527	100.0

表 37-2. 自分自身が交際していると考えて、相手からさそわれたら性関係を持ちますか？

		男子	%	女子	%
1年生	持つ	1134	26.3	405	10.5
	たぶん持つ	1547	35.9	1246	32.3
	たぶん持たない	431	10.0	656	17.0
	持たない	279	6.5	414	10.7
	わからない	887	20.6	1093	28.4
	不明	35	0.8	41	1.1
	合計	4313	100.0	3855	100.0
	2年生	持つ	1598	29.0	685
たぶん持つ		2080	37.7	1797	34.1
たぶん持たない		531	9.6	889	16.9
持たない		309	5.6	597	11.3
わからない		939	17.0	1249	23.7
不明		54	1.0	57	1.1
合計		5511	100.0	5274	100.0
3年生		持つ	647	34.5	294
	たぶん持つ	682	36.4	621	39.3
	たぶん持たない	133	7.1	193	12.2
	持たない	95	5.1	123	7.8
	わからない	287	15.3	337	21.3
	不明	32	1.7	14	0.9
	合計	1876	100.0	1582	100.0

◆ 援助交際に対する考え方 (表 37-3)

表 37-3 に援助交際に対する考え方を示した。男子で最も多かったものは「本人の自由である」で、学年順に 38%、36%、36%で、女子より 10%以上多く、一方、女子で最も多かったのは「自分はしようとは思わない」で、41%、43%、44%と、男子より 10%以上高かった (男子 28%、29%、27%) (男女差 $P < 0.001$)。「自分も他人もよくないと思う」は、男女とも 3 割前後であったが、女子でより高かった ($P < 0.01$)。

表 37-3. あなたは、同年代の人が援助交際をすることについてどう思いますか？

		男子	%	女子	%
1 年生	本人の自由である	1646	38.2	874	22.7
	自分はしようとは思わない	1208	28.0	1594	41.3
	自分も他人もよくないと思う	1100	25.5	1267	32.9
	わからない	330	7.7	98	2.5
	不明	29	0.7	22	0.6
	合計	4313	100.0	3855	100.0
2 年生	本人の自由である	1960	35.6	1042	19.8
	自分はしようとは思わない	1597	29.0	2280	43.2
	自分も他人もよくないと思う	1585	28.8	1824	34.6
	わからない	321	5.8	101	1.9
	不明	48	0.9	27	0.5
	合計	5511	100.0	5274	100.0
3 年生	本人の自由である	667	35.6	358	22.6
	自分はしようとは思わない	502	26.8	695	43.9
	自分も他人もよくないと思う	528	28.1	485	30.7
	わからない	149	7.9	37	2.3
	不明	30	1.6	7	0.4
	合計	1876	100.0	1582	100.0

◆ 交際から性関係までの理想の期間（表 38）

交際をはじめてから性関係までの期間で理想と考える期間を尋ねた（表 38）。高1女子を除き、全学年男女とも「3ヶ月」と回答した者の割合が最も多く、男子20%、23%、24%（但し高3男子は「1ヶ月」が最高で25%）、女子22%、23%、25%で2～3割であった。それに対し、「結婚するまで待つ」という回答は、学年順に男子8%、6%、7%、女子8%、8%、7%と約1割程度は存在した。

表 38. 交際してから性関係を持つまでには、どのくらいが理想的ですか？

		男子	%	女子	%
1年生	結婚するまではだめ	333	7.7	305	7.9
	3年間以上	155	3.6	142	3.7
	2年間	181	4.2	179	4.6
	1年間	811	18.8	822	21.3
	6ヶ月	727	16.9	755	19.6
	3ヶ月	874	20.3	830	21.5
	1ヶ月	776	18.0	560	14.5
	2週間	186	4.3	108	2.8
	1週間以内	110	2.6	23	0.6
	不明	160	3.7	131	3.4
	合計	4313	100.0	3855	100.0
2年生	結婚するまではだめ	355	6.4	399	7.6
	3年間以上	93	1.7	134	2.5
	2年間	194	3.5	235	4.5
	1年間	922	16.7	1019	19.3
	6ヶ月	1019	18.5	1088	20.6
	3ヶ月	1245	22.6	1187	22.5
	1ヶ月	1106	20.1	822	15.6
	2週間	222	4.0	185	3.5
	1週間以内	139	2.5	60	1.1
	不明	216	3.9	145	2.7
	合計	5511	100.0	5274	100.0
3年生	結婚するまではだめ	126	6.7	109	6.9
	3年間以上	36	1.9	19	1.2
	2年間	35	1.9	40	2.5
	1年間	209	11.1	206	13.0
	6ヶ月	256	13.6	299	18.9
	3ヶ月	443	23.6	393	24.8
	1ヶ月	475	25.3	357	22.6
	2週間	131	7.0	93	5.9
	1週間以内	87	4.6	20	1.3
	不明	78	4.2	46	2.9
	合計	1876	100.0	1582	100.0

(9) 性の問題に対するリスク認知 (表 39、表 40)

性経験の有無にかかわらず全員に「将来、自分が性病（一般の性感染症）にかかる可能性があるか」(表 43)「将来、自分が HIV に感染する可能性があるか」(表 44)を尋ねた。まず、「性病にかかる可能性」では、男子が“あまりないと思う”が最も多く、学年順に 34%、37%、35%で、女子は“ありそうだと思う”が最も多く、学年順に 40%、41%、42%であった。「HIV に感染する可能性」では、最も多かったのは、男女とも“あまりないと思う”男子 37%、42%、39%、女子 38%、39%、38%であった。次に、“まったくないと思う”=1点、“あまりないと思う”=2点、“ありそうだと思う”=3点、“かなりあると思う”=4点としてリスク認知をスコア化すると、「一般の性感染症」では、学年順に男子 1.9、2.0、1.9、女子 2.0、2.1、2.2 とリスク認知は学年とともに上昇し女子の方が高い傾向にあった。「HIV 感染」は男子 1.8、1.8、1.7で女子 1.8、1.9、1.9 で性感染症同様女子のリスク認知が高い傾向が観察された。「一般の性感染症」「HIV 感染」という 2つのリスクの中では、男女とも HIV より一般の性感染症の方が、リスク認知が高かった (P<0.001)。性感染症、エイズいずれにおいても、リスク認知 (ありそうだと+かなりある) は女性の方が男性より大きかった (P<0.001)。

表 39. 将来、自分が性病にかかる可能性はどのぐらいあると思いますか？

		男子	%	女子	%
1年生	まったくないと思う	226	5.2	94	2.4
	あまりないと思う	1478	34.3	1233	32.0
	ありそうだと思う	1439	33.4	1533	39.8
	かなりあると思う	203	4.7	180	4.7
	わからない	939	21.8	785	20.4
	不明	28	0.6	30	0.8
	合計	4313	100.0	3855	100.0
2年生	まったくないと思う	274	5.0	156	3.0
	あまりないと思う	2030	36.8	1703	32.3
	ありそうだと思う	1919	34.8	2179	41.3
	かなりあると思う	210	3.8	302	5.7
	わからない	1030	18.7	902	17.1
	不明	48	0.9	32	0.6
	合計	5511	100.0	5274	100.0
3年生	まったくないと思う	91	4.9	55	3.5
	あまりないと思う	659	35.1	467	29.5
	ありそうだと思う	630	33.6	656	41.5
	かなりあると思う	81	4.3	114	7.2
	わからない	382	20.4	282	17.8
	不明	33	1.8	8	0.5
	合計	1876	100.0	1582	100.0

表 40. 将来、自分がエイズにかかる可能性はどのぐらいあると思いますか？

		男子	%	女子	%
1年生	まったくないと思う	344	8.0	170	4.4
	あまりないと思う	1609	37.3	1463	38.0
	ありそうだと思う	1148	26.6	1180	30.6
	かなりあると思う	146	3.4	104	2.7
	わからない	1040	24.1	910	23.6
	不明	26	0.6	28	0.7
	合計	4313	100.0	3855	100.0
2年生	まったくないと思う	478	8.7	281	5.3
	あまりないと思う	2290	41.6	2073	39.3
	ありそうだと思う	1415	25.7	1635	31.0
	かなりあると思う	117	2.1	154	2.9
	わからない	1165	21.1	1104	20.9
	不明	46	0.8	27	0.5
	合計	5511	100.0	5274	100.0
3年生	まったくないと思う	161	8.6	87	5.5
	あまりないと思う	732	39.0	595	37.6
	ありそうだと思う	450	24.0	487	30.8
	かなりあると思う	50	2.7	56	3.5
	わからない	449	23.9	348	22.0
	不明	34	1.8	9	0.6
	合計	1876	100.0	1582	100.0

(10) 現在、性に関して知りたいこと(表 41)

現在、高校生が性に関して知りたいことを表 41 に示す。上位 4 項目は、学年順に男子では、「コンドーム使用方法」(37%、34%、27%)、「性交」(35%、40%、33%)、「性病のこと」(28%、37%、38%)、「エイズのこと」(25%、33%、37%) で、女子では「性病やエイズの予防方法」(25%、35%、31%)、「避妊法」(34%、32%、29%)、「性病のこと」(28%、38%、40%)、「ピルについて」(46%、29%、34%) であり、男性では性交自体に関することが多いが、女性では、性感染症や妊娠の予防に関するものが多かった。

表 41. 性に関してあなたが現在知りたいことはなんですか？(複数回答)

		男子	%	女子	%
1 年生	セックス	985	35.3	740	25.4
	妊娠・出産	399	14.3	625	21.5
	中絶のこと	560	20.1	828	28.4
	避妊のしかた	686	24.6	976	33.5
	性病のこと	786	28.2	828	28.4
	エイズのこと	709	25.4	616	21.1
	性病やエイズの予防方法	746	26.7	739	25.4
	男性用コンドームの正しい使い方	1040	37.2	594	20.4
	ピルについて	787	28.2	1327	45.6
	同性愛のこと	358	12.8	624	21.4
	その他	367	13.1	161	5.5
	合計	2792	100.0	2913	100.0
2 年生	セックス	1311	40.2	997	26.2
	妊娠・出産	573	17.6	902	23.7
	中絶のこと	569	17.4	737	19.4
	避妊のしかた	835	25.6	1204	31.7
	性病のこと	1205	36.9	1436	37.8
	エイズのこと	1085	33.3	1172	30.8
	性病やエイズの予防方法	1118	34.3	1312	34.5
	男性用コンドームの正しい使い方	1122	34.4	643	16.9
	ピルについて	598	18.3	1083	28.5
	同性愛のこと	500	15.3	890	23.4
	その他	425	13.0	281	7.4
	合計	3263	100.0	3801	100.0
3 年生	セックス	374	33.4	247	21.3
	妊娠・出産	227	20.3	317	27.3
	中絶のこと	224	20.0	261	22.5
	避妊のしかた	294	26.3	333	28.7
	性病のこと	430	38.4	470	40.4
	エイズのこと	412	36.8	366	31.5
	性病やエイズの予防方法	420	37.5	363	31.2
	男性用コンドームの正しい使い方	304	27.1	193	16.6
	ピルについて	230	20.5	396	34.1
	同性愛のこと	162	14.5	262	22.5
	その他	142	12.7	78	6.7
	合計	1120	100.0	1162	100.0

(11) 予防教育の教え方に関する要望 (表 42)

表 42 に性教育/予防教育の際の教え方に対する要望を示した。多かったものから並べると、「危ないことは危ないと教えて欲しい」と考えている人が男子 (1年 72%、2年 74%、3年 71%)、女子 (1年 82%、2年 84%、3年 81%) と学年にかかわらず約 7~8 割が希望し、女子の要望が高かった (男女差 $P < 0.001$)。「異性の考え方が知りたい」は、男子 (1年 64%、2年 69%、3年 67%)、女子 (1年 71%、2年 77%、3年 78%) とともに 6~8 割が希望していた。その他、半数以上の生徒が希望していたものは、「ピルについて教えて欲しい」(1年女子 66%、2年女子 66%、3年女子 66%)、「専門家の話が聞きたい」(2年女子 54%、3年女子 57%)、また「妊娠や性病など質問のあるとき、相談できる連絡先を教えて欲しい」(2年女子 51%、3年女子 55%)、「コンドームの正しい使い方を教えてほしい」(2年女子 52%、3年女子 52%) で、いずれも女子であった。「男女別の教育」に関しては、女子の側から男子より約 10%ほど高い要望があった。全般的に予防教育に対するニーズやウォンツは女子生徒で大きいことが示唆された (いずれも男女差 $P < 0.001$)。

表 42. 教え方に対する要望

	1年生		2年生		3年生	
	男子% n=4313	女子% n=	男子% n=5511	女子% n=	男子% n=1876	女子% n=1580
男子と女子は別々に教えてほしい	33.9	42.0	30.1	37.1	28.6	37.7
異性の考え方が知りたい	63.8	71.4	69.2	77.2	66.5	77.9
コンドームの正しい使い方を教えてほしい	46.5	49.2	48.4	51.6	40.4	51.8
ピルについて教えてほしい	39.3	66.0	40.5	65.6	37.8	66.4
危ないことは、危ないと教えてほしい	72.4	82.4	74.0	84.3	70.6	80.7
専門家の話が聞きたい	40.3	47.0	44.0	54.1	45.2	56.8
自分の住んでいる地域のことなど、身近に 感じられることを教えてほしい	39.0	41.2	41.9	46.6	40.8	48.4
妊娠や性病などの質問がある時、相談でき る連絡先を教えてほしい	30.3	42.6	36.4	50.5	38.7	54.6
なんどもくり返し教えてほしい	16.1	16.7	17.9	19.7	18.4	20.4
少ない人数で教えてほしい	18.5	23.4	18.9	23.2	19.6	26.1

B. 性意識、性経験、コンドーム使用に関連する要因に関する分析

(1) 性意識に関連する要因の2変量解析 (表 43、表 44)

表 43 に高校生の男子の性関係容認意識 (注: 高校生のセックスは「かまわない」+「どちらかと言えばかまわない」) に関連する要因を示した。強い関連 (粗オッズ比 ≥ 2) を示した要因は、携帯電話の所持、喫煙経験、飲酒経験、出会い系サイト利用経験があること、小学生で性情報の曝露あることで、その中で喫煙と飲酒は特に強い関連を示した (粗オッズ比 $>8-10$)。その他、高学年であること、家族との日常会話が少ないこと・ないこと、泣きたいほどつらい気持ちの経験があること、STD 感染リスク認知が全くないことも有意の関連を示した。表 44 に高校生の女子の性関係容認意識に有意に関連する要因を示した。泣きたいほどつらい気持ちの経験があること、携帯電話の所持、喫煙経験、飲酒経験、出会い系サイト利用経験があること、援助交際の経験があること、小学生で性情報曝露のあることが強い関連を示し、その中で喫煙と飲酒は極めて強い関連を示した (最大で粗オッズ比 11~32)。その他、高学年であること、家族との日常会話が少ないこと・ないこと、及び STD 感染リスク認知も有意の関連を示した。

表.43 高校生の性関係容認意識と関連する因子 (男子)

		人数	容認者数	%	粗 OR	95%CI	P値
全体		11443	8092	70.7			
学年	1年生	4223	2811	66.6	1.00		
	2年生	5392	3858	71.6	1.26	1.16-1.38	0.000
	3年生	1828	1423	77.8	1.78	1.55-2.01	0.000
家族との日常会話頻度	よく/わりとする	7979	5540	69.4	1.00		
	たまにする	2817	2048	72.7	1.17	1.07-1.29	0.001
	ほとんど/まったくなし	625	489	78.2	1.58	1.30-1.93	0.000
泣きたいほどつらい気持ち	一度もない	2350	1600	68.1	1.00		
	たまに/ときどきある	7741	5506	71.1	1.16	1.05-1.28	0.005
	よくある	1302	964	74.0	1.34	1.15-1.56	0.000
携帯電話所持	なし	481	172	35.8	1.00		
	あり	10954	7916	72.3	4.68	3.87-5.67	0.000
喫煙経験	なし	7549	4679	62.0	1.00		
	以前有り、現在なし	2356	1992	84.6	3.36	2.97-3.79	0.000
	たまに吸う	607	559	92.1	7.14	5.30-9.63	0.000
	よく吸う (毎日)	900	841	93.4	8.74	6.69-11.43	0.000
飲酒経験	なし	2685	1268	47.2	1.00		
	以前あり、現在なし	3791	2624	69.2	2.51	2.27-2.78	0.000
	たまに飲む	4442	3735	84.1	5.90	5.29-6.59	0.000
	よく飲む (毎週)	501	450	89.8	9.86	7.31-13.30	0.000
出会い系サイト利用	なし	10724	7469	69.6	1.00		
	あり	719	623	86.6	2.83	2.27-3.52	0.000
小学生での性情報曝露	なし	6382	3787	59.3	1.00		
	あり	5061	4305	85.1	3.90	3.56-4.28	0.000
自分の STD 感染リスク認知	あり	10830	7593	70.1	1.00		
	まったくなし	584	480	82.2	1.97	1.59-2.44	0.000

表.44 高校生の性関係容認意識と関連する因子 (女子)

		人数	容認者数	%	粗 OR	95%CI	P値
全体		10521	6370	60.5			
学年	1年生	3772	2196	58.2	1.00		
	2年生	5187	3125	60.2	1.09	1.00-1.19	0.054
	3年生	1562	1049	67.2	1.47	1.30-1.66	0.000
家族との日常会話頻度	よく/わりとする	9060	5347	59.0	1.00		
	たまにする	1137	786	69.1	1.56	1.36-1.78	0.000
	ほとんど/まったくなし	307	227	73.9	1.97	1.52-2.55	0.000
泣きたいほどつらい気持ち	一度もない	557	278	49.9	1.00		
	たまに/ときどきある	7480	4446	59.4	1.47	1.24-1.75	0.000
	よくある	2456	1634	66.5	2.00	1.66-2.40	0.000
携帯電話所持	なし	144	45	31.3	1.00		
	あり	10372	6321	60.9	3.43	2.41-4.89	0.000
喫煙経験	なし	8306	4437	53.4	1.00		
	以前有り、現在なし	1479	1237	83.6	4.46	3.86-5.15	0.000
	たまに吸う	417	390	93.5	12.60	8.5-18.6	0.000
	よく吸う(毎日)	298	290	97.3	31.61	15.6-63.9	0.000
飲酒経験	なし	2638	978	37.1	1.00		
	以前あり、現在なし	3437	1960	57.0	2.25	2.03-2.50	0.000
	たまに飲む	4150	3183	76.7	5.59	5.02-6.22	0.000
	よく飲む(毎週)	275	239	86.9	11.27	7.9-16.1	0.000
出会い系サイト利用	なし	9581	5589	58.3	1.00		
	あり	940	781	83.1	3.51	2.94-4.18	0.000
小学生での性情報曝露	なし	7082	3797	53.6	1.00		
	あり	3439	2573	74.8	2.57	2.35-2.81	0.000
自分のSTD感染リスク認知	あり	10199	6143	60.2	1.00		
	まったくなし	295	212	71.9	1.69	1.30-2.18	0.000

(2) 性意識に関連する要因の多変量解析 (表 45, 表 46)

表 43,44 の項目を用いて、多重ロジスティック回帰分析を行なった結果を表 45、表 46 に示した。学年も調整変数として投入したが、表からは省いた。男子では、携帯電話の所持、喫煙経験、飲酒経験、小学生で性情報曝露のあることが強い関連 (調整オッズ比 ≥ 2) を示し、家族との日常会話が少ないこと・ないこと、出会い系サイトの利用、STD 感染リスク認知が有意に関連したが、泣きたいほどつらい気持ちの経験があることは有意にならなかった。一方、女子では、携帯電話の所持、喫煙経験、飲酒経験、出会い系サイトの利用が強く関連し (調整オッズ比 ≥ 2)、その中で喫煙は極めて強い関連を示した (調整オッズ比=12)。その他、家族との日常会話が少ないこと・ないこと、泣きたいほどつらい気持ちの経験があること、小学生で性情報の曝露あることが有意の関連を示したが、STD 感染リスク認知は有意の関連を示さなかった。全体に、オッズ比は 2 変量解析の場合よりも低下したが、特に、喫煙、飲酒の項目の低下が大きかった。

表 45. 高校生の性関係の容認意識と関連する要因 (多重ロジスティック回帰分析) (男子)

変数		adjusted OR	95%CI	P値
家族との日常会話頻度	よく/わりとする	1.00		
	たまにする	1.14	1.02-1.27	0.016
	ほとんど/まったくなし	1.34	1.08-1.67	0.009
泣きたいほどつらい気持ち	一度もなし	1.00		
	たまに/時々ある	1.02	0.91-1.14	0.782
	よくある	0.97	0.82-1.15	0.752
携帯電話所持	なし	1.00		
	あり	3.35	2.71-4.14	0.000
喫煙経験	なし	1.00		
	以前有り、現在なし	1.87	1.64-2.13	0.000
	たまに吸う	3.19	2.33-4.36	0.000
	よく吸う (毎日)	3.35	2.51-4.46	0.000
飲酒経験	なし	1.00		
	以前あり、現在なし	1.85	1.66-2.06	0.000
	たまに飲む	3.04	2.68-3.44	0.000
	よく飲む (毎週)	3.54	2.55-4.90	0.000
出会い系サイト利用	経験なし	1.00		
	経験有り	1.39	1.10-1.76	0.007
小学生での性情報曝露	なし	1.00		
	あり	2.71	2.45-2.99	0.000
自分の STD 感染リスク認知	リスク認知あり	1.00		
	まったくなし	1.63	1.29-2.06	0.000

*学年で補正

表 46. 高校生の性関係の容認意識と関連する要因 (多重ロジスティック回帰分析) (女子)

変数		adjusted OR	95%CI	P値
家族との日常会話頻度	よく/わりとする	1.00		
	たまにする	1.37	1.15-1.58	0.000
	ほとんど/まったくなし	1.21	0.90-1.62	0.216
泣きたいほどつらい気持ち	一度もなし	1.00		
	たまに/時々ある	1.19	0.98-1.43	0.075
	よくある	1.24	1.01-1.52	0.041
携帯電話所持	なし	1.00		
	あり	2.62	1.77-3.88	0.000
喫煙経験	なし	1.00		
	以前有り、現在なし	2.61	2.24-3.04	0.000
	たまに吸う	5.69	3.81-8.49	0.000
	よく吸う (毎日)	12.73	6.25-25.93	0.000
飲酒経験	なし	1.00		
	以前あり、現在なし	1.84	1.65-2.05	0.000
	たまに飲む	3.45	3.07-3.86	0.000
	よく飲む (毎週)	3.80	2.56-5.65	0.000
出会い系サイト利用	経験なし	1.00		
	経験あり	2.07	1.71-2.50	0.000
小学生での性情報曝露	なし	1.00		
	あり	1.83	1.66-2.02	0.000
自分の STD 感染リスク認知	リスク認知あり	1.00		
	まったくなし	1.31	0.98-1.74	0.065

*学年で補正

(3) 性経験に関連する要因の2変量解析 (表 47、表 48)

表 47 に高校生の男子の性経験に関連する要因を示した。強い関連を示した要因 (粗オッズ比 ≥ 2) は、高学年であること、泣きたいほどつらい気持ちの経験があること、携帯電話の所持、喫煙経験、飲酒経験、出会い系サイト利用経験があること、小学生で性情報曝露のあること、STD 感染リスク認知が全くないことで、その中で喫煙と飲酒は極めて強い関連を示した (粗オッズ比=16~19)。その他、家族との日常会話も有意の関連を示した。表 48 に高校生の女子の性経験に有意に関連する要因を示した。高学年であること、家族との日常会話が少ないこと・ないこと、泣きたいほどつらい気持ちの経験があること、携帯電話の所持、喫煙経験、飲酒経験、出会い系サイト利用経験があること、STD 感染リスク認知が強い関連 (粗オッズ比 ≥ 2) を示し、その中で喫煙と飲酒は極めて強い関連を示した (粗オッズ比=14~23)。小学生で性情報曝露のあることも有意の関連を示した。

表 47. 高校生の性関係と関連する因子 (男子)

		人数	性経験者	%	粗 OR	95%CI	P値
全体		11598	2395	20.7			
学年	1年生	4280	607	14.2	1.00		
	2年生	5467	1155	21.1	1.62	1.46-1.81	0.000
	3年生	1851	633	34.2	3.15	2.77-3.58	0.000
家族との日常会話頻度	よく/わりとする	8061	1592	19.7	1.00		
	たまにする	2872	612	21.3	1.10	0.99-1.22	0.074
	ほとんど/まったくなし	632	187	29.6	1.71	1.43-2.04	0.000
泣きたいほどつらい気持ち	一度もない	2391	389	16.3	1.00		
	たまに/ときどきある	7829	1613	20.6	1.34	1.18-1.51	0.000
	よくある	1309	385	29.4	2.14	1.83-2.52	0.000
携帯電話所持	なし	492	31	6.3	1.00		
	あり	11083	2362	21.3	4.03	2.79-5.81	0.000
喫煙経験	なし	7648	801	10.5	1.00		
	以前有り、現在なし	2382	723	30.4	3.73	3.32-4.18	0.000
	たまに吸う	611	261	42.7	6.37	5.35-7.60	0.000
	よく吸う (毎日)	908	603	66.4	16.90	14.46-19.75	0.000
飲酒経験	なし	2724	177	6.5	1.00		
	以前あり、現在なし	3834	529	13.8	2.30	1.93-2.75	0.000
	たまに飲む	4491	1402	31.2	6.53	5.54-7.70	0.000
	よく飲む (毎週)	510	284	55.7	18.08	14.34-22.80	0.000
出会い系サイト利用	なし	10872	2060	18.9	1.00		
	あり	726	335	46.1	3.67	3.14-4.27	0.000
小学生での性情報曝露	なし	6453	789	12.2	1.00		
	あり	5145	1606	31.2	3.26	2.96-3.58	0.000
自分の STD 感染リスク認知	あり	10935	2165	19.8	1.00		
	まったくなし	589	217	36.8	2.36	1.99-2.81	0.000

表 48. 高校生の性関係と関連する因子 (女子)

		人数	性経験者	%	粗 OR	95%CI	P値
全体		10621	2837	26.7			
学年	1年生	3820	702	18.4	1.00		
	2年生	5239	1474	28.1	1.74	1.57-1.93	0.000
	3年生	1562	661	42.3	3.26	2.86-3.71	0.000
家族との日常会話頻度	よく/わりとする	9131	2277	24.9	1.00		
	たまにする	1156	415	35.9	1.69	1.48-1.92	0.000
	ほとんど/まったくなし	313	136	43.5	2.31	1.84-2.91	0.000
泣きたいほどつらい気持ち	一度もない	566	64	11.3	1.00		
	たまに/ときどきある	7543	1855	24.6	2.56	1.96-3.34	0.000
	よくある	2481	912	36.8	4.56	3.47-5.99	0.000
携帯電話所持	なし	145	11	7.6	1.00		
	あり	10466	2823	27.0	4.50	2.43-8.33	0.000
喫煙経験	なし	8378	1524	18.2	1.00		
	以前有り、現在なし	1495	769	51.4	4.76	4.24-5.35	0.000
	たまに吸う	420	271	64.5	8.18	6.65-10.07	0.000
	よく吸う (毎日)	302	264	87.4	22.14	22.14-44.10	0.000
飲酒経験	なし	2664	232	8.7	1.00		
	以前あり、現在なし	3468	731	21.1	2.80	2.39-3.28	0.000
	たまに飲む	4187	1713	40.9	7.26	6.26-8.42	0.000
	よく飲む (毎週)	276	158	57.2	14.04	10.67-18.46	0.000
出会い系サイト利用	なし	9670	2357	24.4	1.00		
	あり	951	480	50.5	3.16	2.76-3.62	0.000
小学生での性情報曝露	なし	7147	1591	22.3	1.00		
	あり	3474	1246	35.9	1.95	1.79-2.14	0.000
自分の STD 感染リスク認知	あり	10257	2667	26.0	1.00		
	まったくなし	304	149	49.0	2.74	2.18-3.44	0.000